

【JCCA 本部】意見交換会総括の記事が掲載されました

# 低入対策強化に反対意見も

## 「真綿」でなく直に締められる感覚

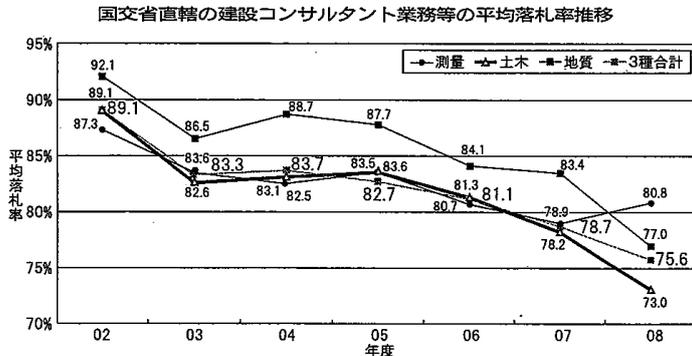
関東地区の意見交換会(開 時)は「コンサルタント業務会直前 建設コンサルタンツでの低入札が急増している。協会は1枚のペーパーを出席とを懸念している」、木村昌者に急ぎよ配布した。「『低 司四国整備局長(同)は「業 価格入札の防止』というタイト 務の低価格入札が増加傾向に 再度のお願い」というタイト ある。企業の利益率確保は品 ルで、6月17日の常任理事会 質の確保につながることも での決議をもとに、廣谷彰彦 あり、低価格入札にはしっか 会長名で会員に低入札自粛を 田光彦東北整備局長(同)は 要請した通知文書だ。

「再度」とあるのは2003年9月、当時の石井弓夫会長名で通知した経緯があるためである。通知は、低入札が「新たな品質確保対策が必 要」と発言、喫緊の問題と しての対応には限界がある としている考えを強調した。 「今期の国土交通省との意見 側の方針を問いただす場面に 交換会でも重要なテーマ」と 見られた。愛知県は「最近 指摘、一特に経営責任者が先 非常に落札率が低下してきて 頭に立って、適切な対応法に いる。憂慮すべき事態で、なん についてよく検討してほしい」と前回の同じ 文言で締めくくっている。 前年度に続き低入札は、意 見交換会で議論の的となっ した。

**建コン協意見交換会総括**  
**前進に向け対話**

藤田武彦中国整備局長(当 時)と手を打てるのか」と迫っ

## 中小コンサル プロポーザルは蚊帳の外



※8整備局の予定価格1,000万円以上の競争入札業務が対象(港湾空港は除く)。数値は逆報値

廣谷会長は「倫理規定に基 づく低入札をした会員を処 分のできないか、公正取引委員 会や弁護士、関係者に相談し た。協会としてある一定の 真綿で首を絞められてい る。中小の地域コンサルタ ンも、直接手どろとプロポー ザルの外で、価格競争でしか勝 ないへん厳しい。低入札にペ ンナルティなどが課せられる 状況だ。低入札と、受注の道が断たれて死活 問題となる。追いつめられた 現実を表現している。 受注者だけでなく、発注者 も品質の確保や業界の育成な どの観点から、低入札は歓迎 していないことと一致してい る。しかし、具体的な対応と なるべく、両者ともに手詰まり の状況にある。意見交換会の 5月27日に開かれた建コン 協の09年度通 常総会で、あ 注者が対話を続け、解決策を 探ることが求められている。

た。 協会は「協会の規定に基 づく低入札をした会員を処 分のできないか、公正取引委員 会や弁護士、関係者に相談し た。協会としてある一定の 真綿で首を絞められてい る。中小の地域コンサルタ ンも、直接手どろとプロポー ザルの外で、価格競争でしか勝 ないへん厳しい。低入札にペ ンナルティなどが課せられる 状況だ。低入札と、受注の道が断たれて死活 問題となる。追いつめられた 現実を表現している。 受注者だけでなく、発注者 も品質の確保や業界の育成な どの観点から、低入札は歓迎 していないことと一致してい る。しかし、具体的な対応と なるべく、両者ともに手詰まり の状況にある。意見交換会の 5月27日に開かれた建コン 協の09年度通 常総会で、あ 注者が対話を続け、解決策を 探ることが求められている。

(稿本文)